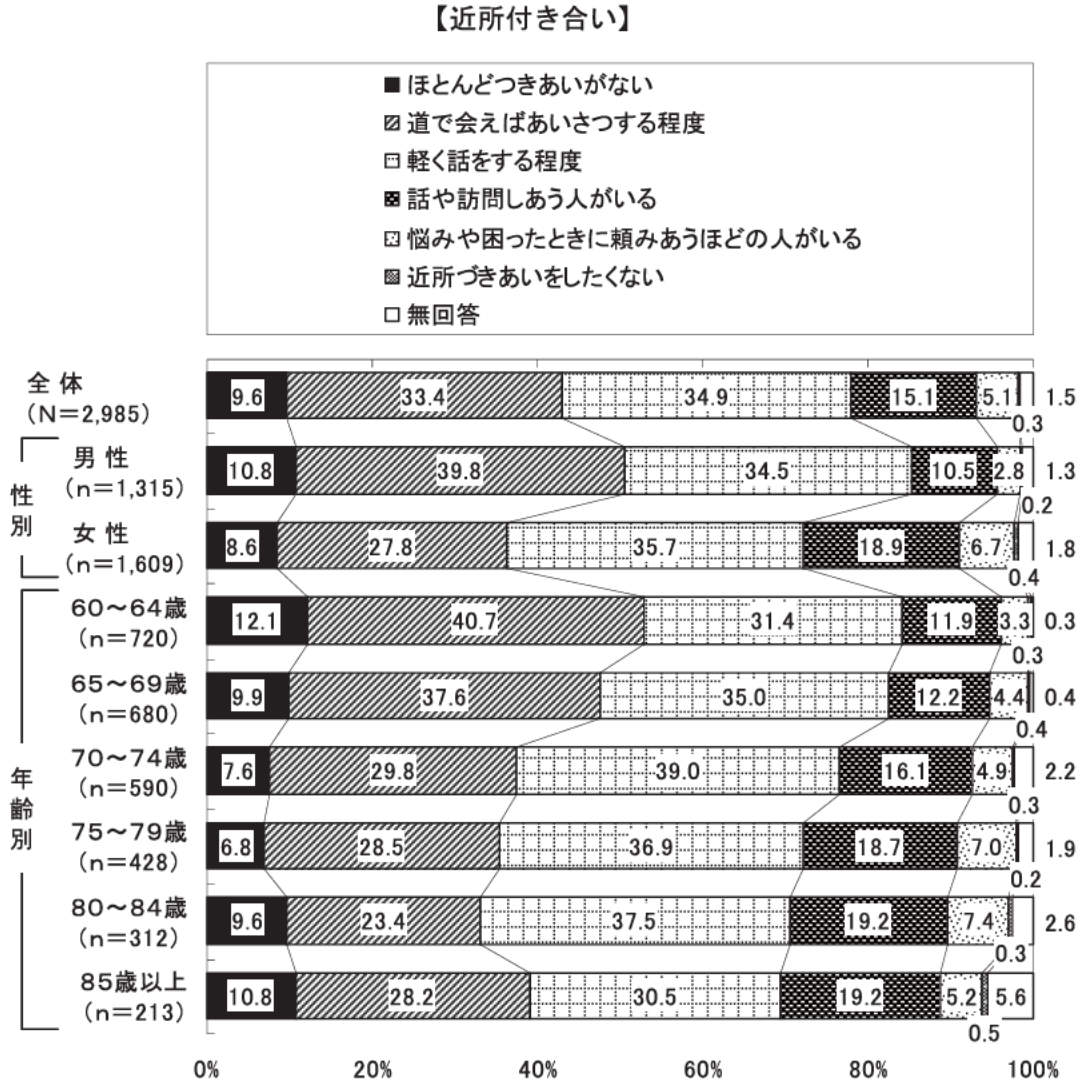


(5) 近所付き合い

問 18 ご近所との付き合いで最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)



近所づきあいの程度は、「ほとんどつきあいが無い」の9.6%と「道で会えばあいさつする程度」の33.4%を合わせた、『近所付き合いが少ない人』は43.0%。反対に「話や訪問しあう人がいる」の15.1%と「悩みや困ったときに頼みあうほどの人がいる」の5.1%を合わせた、『近所付き合いが多い人』は20.2%となっている。

性別でみると、男性は「道で会えばあいさつする程度」、女性は「軽く話をする程度」の付き合いが最も多く、男性は女性よりも近所付き合いが少ない傾向にある。

【近所付き合い×世帯構成別】（経年比較）

		回答数	いほとんどつきあいがな	る道で会えばあいさつす	軽く話をする程度	る話や訪問しあう人がい	み悩みや困ったときに頼	ない近所づきあいをしたく	(%) 無回答
全 体		2,985 100.0	287 9.6	996 33.4	1,043 34.9	451 15.1	152 5.1	10 0.3	46 1.5
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	16.3	28.9	27.5	16.7	7.9	0.8	1.9
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	5.0	33.5	39.1	16.4	3.9	0.1	2.0
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	10.5	34.2	40.2	10.0	4.1	0.5	0.5
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	8.1	41.4	37.6	10.5	2.4	0.0	0.0
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	13.3	35.6	33.3	14.4	1.1	0.0	2.2
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしやる世帯）	514	9.5	32.7	36.8	15.6	4.5	0.0	1.0
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしやる世帯）	121	6.6	36.4	32.2	18.2	5.8	0.8	0.0
	その他の世帯	318	8.5	34.6	33.6	14.5	6.0	0.6	2.2
無回答	64	10.9	37.5	28.1	9.4	9.4	0.0	4.7	
経年比較	平成22年度	2,939	9.6	31.1	34.8	15.6	6.6	0.3	2.1
	平成19年度	3,161	8.0	33.6	32.1	16.7	8.0	*	1.6
	平成16年度	2,722	9.1	34.8	33.3	14.2	7.7	*	0.9
高齢者の世帯のみ	平成25年度	1,376	8.3	31.3	34.7	17.5	5.7	0.4	2.1
	平成22年度	1,346	8.8	29.0	34.8	16.4	8.8	0.1	1.9
	平成19年度	1,455	7.3	30.9	32.6	18.8	8.6	*	1.9

*選択肢を設けていない

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「悩みや困ったときに頼みあうほどの人がいる」が他の世帯に比べてやや高くなっているものの、「ほとんどつきあいがない」でも他に比べ高い割合を占めている。

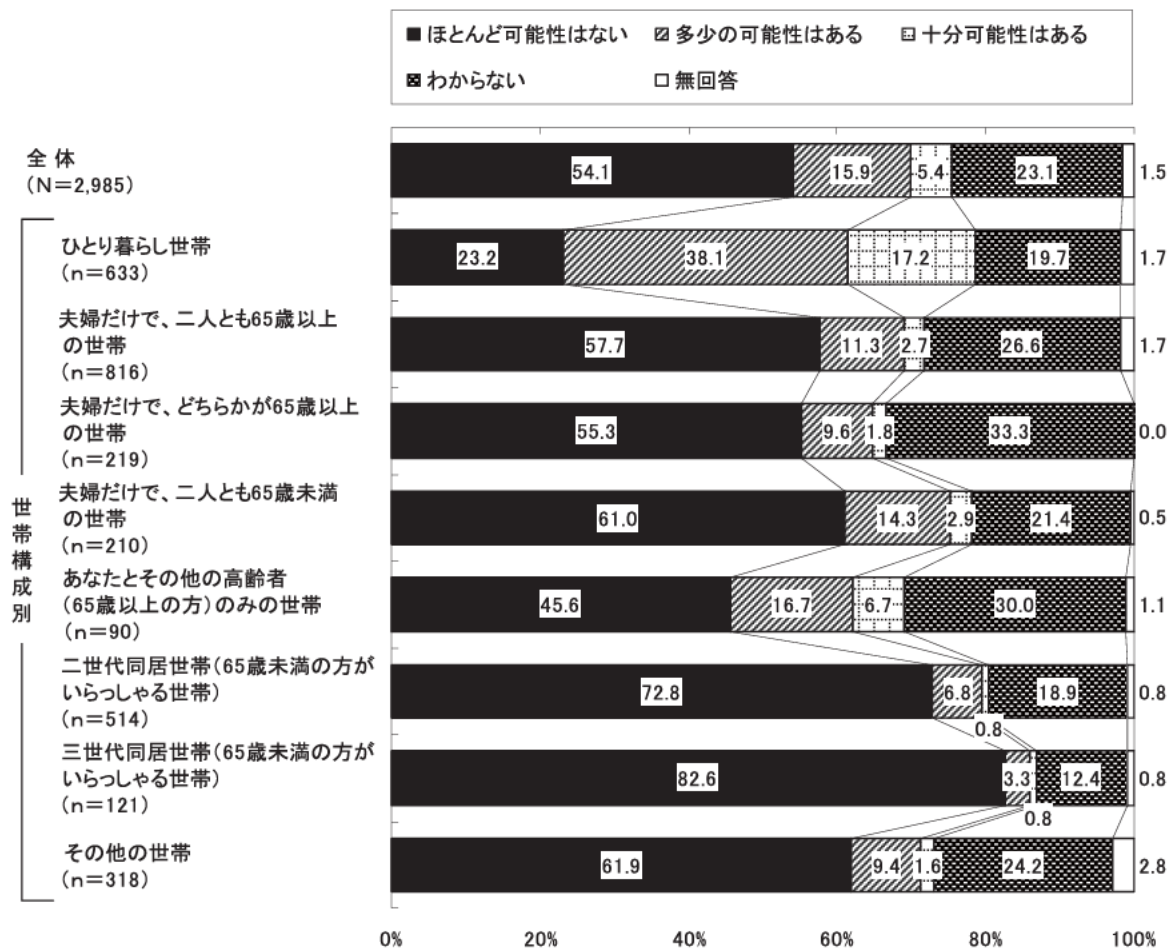
経年比較でみると、「ほとんどつきあいがない」の割合は、平成19年度調査で一旦減少したものの前回増加し、今回も同じ割合となっている。一方、「悩みや困ったときに頼みあうほどの人がいる」では、平成19年度に一旦増加したものの、これ以降今回まで減少している。

(6) 孤立死について

① 孤立死する可能性

問 19 あなたは、ご自身が孤立死する可能性があると思いますか。(〇は1つ)

【孤立死する可能性】



孤立死する可能性としては、「ほとんど可能性はない」が 54.1%となっている。一方「多少の可能性はある」の 15.9%と「十分可能性はある」の 5.4%を合わせた『可能性はある』と考える人の割合は、21.3%となっている。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯で半数以上が『可能性はある』と答えており、他世帯ではいずれも「ほとんど可能性はない」が高い割合を占めている。

【孤立死する可能性×性別・年齢別・世帯構成別・外出状況別・近所付き合い別・健康状態別】

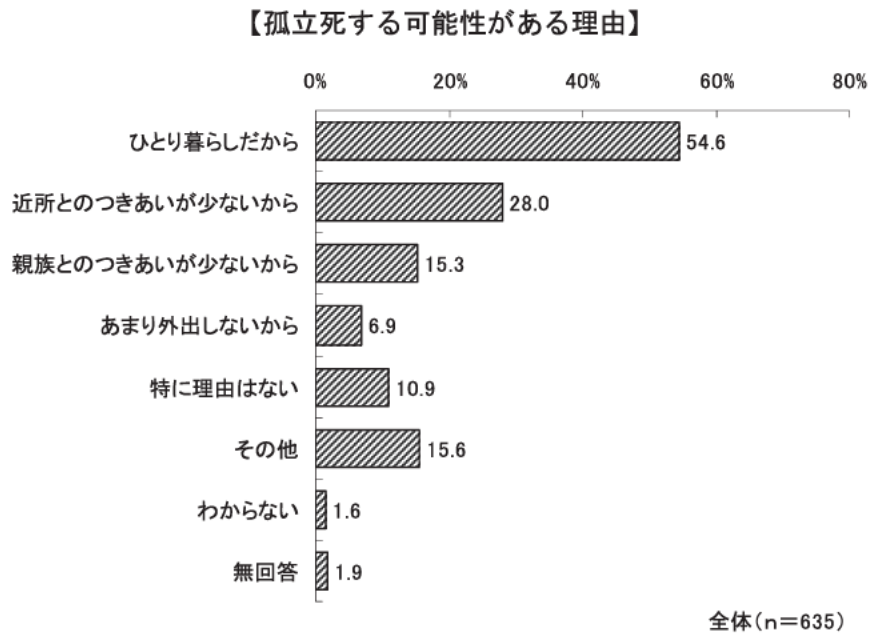
		回答数	(%)				
			ほとんど可能性はない	多少の可能性はある	十分可能性はある	わからない	無回答
全体		2,985 100.0	1,614 54.1	475 15.9	160 5.4	690 23.1	46 1.5
性別	男性	1,315	57.0	13.7	5.3	22.7	1.3
	女性	1,609	52.0	17.7	5.3	23.2	1.8
	無回答	61	45.9	18.0	6.6	29.5	0.0
年齢別	60～64歳	720	53.1	16.0	5.7	24.7	0.6
	65～69歳	680	54.3	14.4	4.7	26.3	0.3
	70～74歳	590	51.5	17.6	5.3	23.1	2.5
	75～79歳	428	50.5	15.7	6.3	25.2	2.3
	80～84歳	312	61.9	14.7	4.8	15.4	3.2
	85歳以上	213	60.6	17.8	4.7	14.6	2.3
	無回答	42	50.0	16.7	9.5	23.8	0.0
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	23.2	38.1	17.2	19.7	1.7
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	57.7	11.3	2.7	26.6	1.7
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	55.3	9.6	1.8	33.3	0.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	61.0	14.3	2.9	21.4	0.5
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	45.6	16.7	6.7	30.0	1.1
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	514	72.8	6.8	0.8	18.9	0.8
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	121	82.6	3.3	0.8	12.4	0.8
	その他の世帯	318	61.9	9.4	1.6	24.2	2.8
	無回答	64	54.7	10.9	4.7	21.9	7.8
外出状況別	外出している	2,663	55.2	15.9	5.2	22.9	0.8
	ほとんど外出しない	189	52.4	13.8	6.3	23.3	4.2
	無回答	133	34.6	18.8	7.5	26.3	12.8
近所付き合い別	ほとんどつきあいがいい	287	41.1	21.3	14.6	22.0	1.0
	道で会えばあいさつする程度	996	50.7	17.1	5.1	26.0	1.1
	軽く話をする程度	1,043	56.2	14.7	3.5	24.8	0.8
	話や訪問しあう人がいる	451	63.9	13.5	3.8	18.6	0.2
	悩みや困ったときに頼みあうほどの人がいる	152	62.5	17.1	5.9	13.2	1.3
	近所づきあいをしたくない	10	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	無回答	46	39.1	4.3	4.3	6.5	45.7
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,387	58.1	13.0	3.1	24.9	0.9
	何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる	1,348	49.6	18.6	7.9	22.5	1.4
	何らかの病気や障がいはあるが、家の中では自立、外出はできない	168	57.1	20.2	4.8	14.9	3.0
	病気や障がいがあるが、日中もベッドの上での生活が主体である	37	56.8	10.8	2.7	27.0	2.7
	病気や障がいがあるが、1日中ベッドの上にいる	16	68.8	0.0	6.3	18.8	6.3
	無回答	29	41.4	17.2	0.0	13.8	27.6

世帯構成別では、ひとり暮らし世帯で「多少の可能性はある」の 38.1%と「十分可能性はある」の 17.2%を合わせると、可能性があると考える人は 55.3%と過半数を占めている。一方、二世帯同居世帯や三世帯同居世帯では、「ほとんど可能性はない」と答えた人が全体の 70%以上となっている。

②孤立死する可能性がある理由

【問19で「2.」が「3.」と答えた方にうかがいます】

問19-1 主な理由は次のどれに当たりますか。(〇はいくつでも)



孤立死する可能性がある主な理由としては、「ひとり暮らしだから」が54.6%と最も多く、次いで「近所とのつきあいが少ないから」が28.0%、「親族とのつきあいが少ないから」が15.3%となっている。

【孤立死する可能性がある理由×性別・年齢別・世帯構成別・健康状態別】

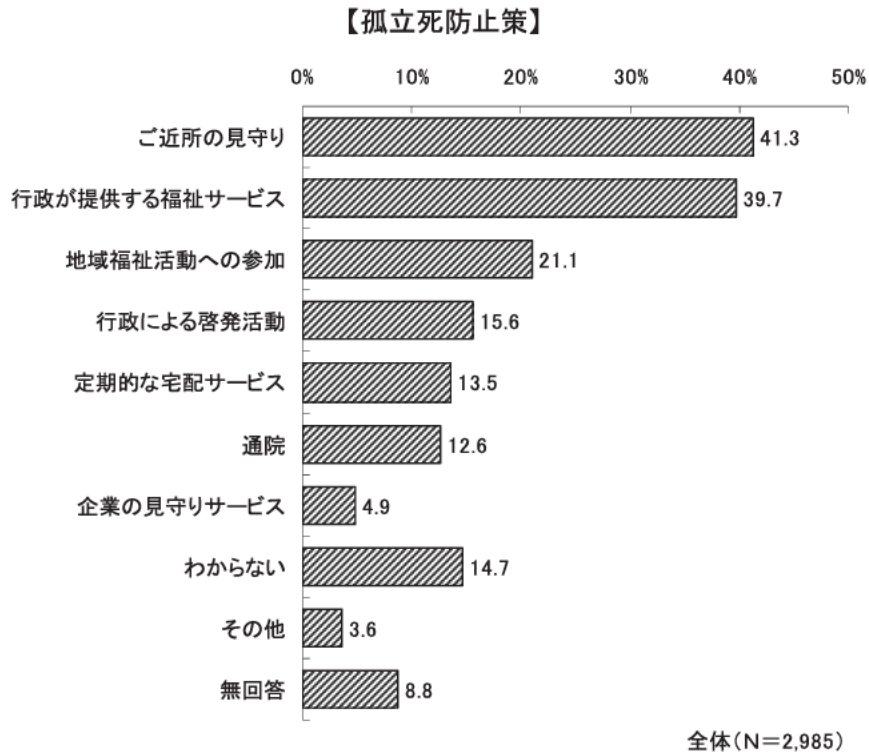
		(%)								
		回答数	ひとり暮らしだから	な親族とのつきあいが少ないから	近所とのつきあいが少ないから	あまり外出しないから	特に理由はない	その他	わからない	無回答
全体		635 100.0	347 54.6	97 15.3	178 28.0	44 6.9	69 10.9	99 15.6	10 1.6	12 1.9
性別	男性	250	42.4	20.0	36.0	6.8	14.4	13.6	2.0	1.2
	女性	370	62.4	11.9	23.0	7.3	8.1	17.3	1.4	2.4
	無回答	15	66.7	20.0	20.0	0.0	20.0	6.7	0.0	0.0
年齢別	60～64歳	156	49.4	16.7	34.0	1.9	14.1	18.6	0.6	0.0
	65～69歳	130	44.6	18.5	29.2	8.5	10.8	21.5	3.1	0.0
	70～74歳	135	56.3	15.6	28.1	5.2	7.4	12.6	1.5	5.2
	75～79歳	94	62.8	10.6	18.1	7.4	12.8	14.9	2.1	3.2
	80～84歳	61	67.2	13.1	26.2	16.4	6.6	8.2	1.6	0.0
	85歳以上	48	60.4	10.4	27.1	12.5	10.4	10.4	0.0	4.2
	無回答	11	63.6	27.3	27.3	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	350	95.7	12.3	22.3	6.0	0.9	6.0	0.0	1.1
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	114	2.6	19.3	36.0	8.8	18.4	24.6	5.3	5.3
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	25	4.0	24.0	44.0	12.0	20.0	24.0	4.0	0.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	36	2.8	13.9	41.7	2.8	25.0	33.3	2.8	0.0
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	21	4.8	19.0	28.6	14.3	23.8	28.6	0.0	0.0
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	39	2.6	23.1	35.9	10.3	25.6	30.8	0.0	5.1
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	5	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
	その他の世帯	35	0.0	14.3	20.0	5.7	40.0	28.6	5.7	0.0
健康状態別	健康で、普通に生活している	10	50.0	30.0	40.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0
	健康で、普通に生活している	224	50.0	11.6	24.6	1.8	13.4	17.0	2.7	1.3
	何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる	358	58.1	17.9	29.9	8.1	10.3	14.5	1.1	1.4
	何らかの病気や障がいはあるが、家の中では自立、外出はできない	42	57.1	14.3	33.3	26.2	2.4	16.7	0.0	2.4
	病気や障がいがあるが、日中もベッドの上での生活が主体である	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	病気や障がいがあるが、1日中ベッドの上にいる	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	5	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	

性別でみると、女性は男性に比べ、「ひとり暮らしだから」の割合が 62.4%と高く、男性は女性に比べ「親族とのつきあいが少ないから」が 20.0%、「近所とのつきあいが少ないから」が 36.0%と高い割合を占める。

健康状態別では、いずれも「ひとり暮らしだから」との回答が多いが、何らかの病気や障がいはあるが、家の中では自立、外出はできない人で「あまり外出しないから」の割合が 26.2%と、他に比べ高い割合を占めている。

③ 孤立死防止策

問 20 孤立死防止策として必要と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)



孤立死防止策として必要と思うものは、「ご近所の見守り」が 41.3%で最も多く、次いで「行政が提供する福祉サービス」が 39.7%となっている。

【孤立死防止策×性別・年齢別・世帯構成別・健康状態別】

		回答数	行政が提供する福祉サービス	行政による啓発活動	通院	ご近所の見守り	地域福祉活動への参加	定期的な宅配サービス	企業の見守りサービス	わからない	その他	無回答
全体		2,985	1,184	465	375	1,232	630	404	145	440	106	262
		100.0	39.7	15.6	12.6	41.3	21.1	13.5	4.9	14.7	3.6	8.8
性別	男性	1,315	40.3	18.9	12.7	42.9	22.4	14.4	4.8	15.4	3.3	6.6
	女性	1,609	39.2	12.9	12.4	40.2	20.3	13.0	4.9	14.2	3.8	10.3
	無回答	61	39.3	16.4	13.1	34.4	14.8	9.8	4.9	14.8	3.3	14.8
年齢別	60～64歳	720	47.1	14.0	6.5	47.5	24.6	19.4	6.4	15.1	4.2	2.9
	65～69歳	680	42.6	19.6	9.7	42.9	27.4	14.7	5.7	15.9	2.9	5.3
	70～74歳	590	37.3	15.9	12.5	42.2	20.8	10.8	3.2	15.1	3.1	10.0
	75～79歳	428	32.5	13.8	17.1	35.0	16.8	8.4	3.7	15.7	4.4	13.6
	80～84歳	312	33.3	16.0	22.8	39.7	12.5	11.5	4.5	11.2	4.8	12.2
	85歳以上	213	34.7	9.9	16.9	29.6	12.7	10.8	4.7	12.2	1.4	19.7
無回答		42	42.9	16.7	19.0	28.6	14.3	11.9	2.4	14.3	2.4	19.0
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	33.3	10.0	15.3	30.6	16.0	8.8	4.3	19.4	5.4	10.3
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	40.9	19.4	14.0	43.3	22.7	11.5	3.6	12.7	2.5	8.0
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	47.9	19.6	8.2	47.0	24.2	18.3	4.1	16.4	3.2	5.9
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	49.0	17.6	9.0	53.8	30.0	22.4	7.1	11.9	5.7	2.4
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	34.4	11.1	20.0	28.9	17.8	15.6	4.4	16.7	5.6	6.7
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	514	42.8	14.0	10.7	46.5	22.4	14.8	5.8	12.3	2.3	7.8
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	121	42.1	16.5	12.4	49.6	19.8	11.6	5.0	9.1	4.1	10.7
	その他の世帯	318	34.3	17.0	9.7	39.9	20.8	17.0	7.5	16.4	2.8	11.6
無回答		64	31.3	12.5	12.5	26.6	10.9	14.1	1.6	17.2	3.1	28.1
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,387	41.9	16.1	7.0	47.2	26.1	16.5	5.5	12.5	4.0	7.4
	何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる	1,348	37.7	15.7	17.5	38.4	18.4	11.1	4.1	17.2	3.2	8.2
	何らかの病気や障がいはあるが、家の中では自立、外出はできない	168	43.5	11.9	20.8	26.2	8.9	12.5	6.0	12.5	2.4	11.9
	病気や障がいがあるが、日中もベッドの上での生活が主体である	37	37.8	18.9	16.2	27.0	8.1	10.8	8.1	21.6	2.7	10.8
	病気や障がいがあるが、1日中ベッドの上にいる	16	25.0	12.5	0.0	18.8	6.3	0.0	6.3	31.3	6.3	25.0
	無回答		29	13.8	0.0	3.4	6.9	3.4	3.4	0.0	0.0	6.9

年齢別にみると、85歳以上では「行政が提供する福祉サービス」での回答が最も多く、このほかではいずれも「ご近所の見守り」が多くなっている。また、「行政が提供する福祉サービス」、「地域福祉活動への参加」については、低い年齢層で割合が高い傾向にある。

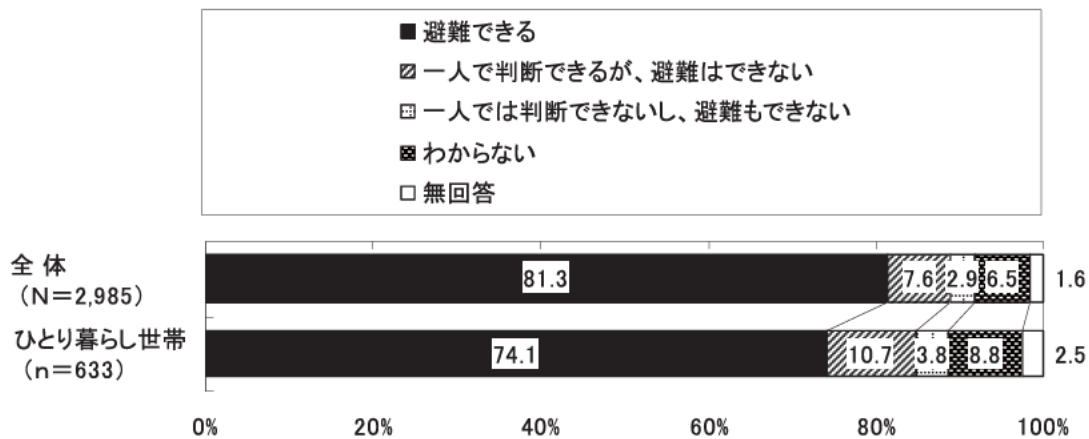
健康状態別でみると、健康で、普通に生活している人や、何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる人では「ご近所の見守り」との回答が多く、自立度が低い層では「行政が提供する福祉サービス」での回答が多くなっている。

(7) 災害時や緊急時について

①一人での避難

問21 災害時や緊急時に、一人で避難することができますか。(〇は1つ)

【一人での避難】



一人で避難することができるかについては、「避難できる」が81.3%となっている。しかし、「一人で判断できるが、避難はできない」の7.6%と「一人では判断できないし、避難もできない」の2.9%を合わせた10.5%は、一人で避難することができない。また、ひとり暮らし世帯では、「一人で判断できるが、避難はできない」の10.7%と、「一人では判断できないし、避難もできない」の3.8%を合わせた14.5%は、一人で避難することができないとしている。

【一人での避難×性別・世帯構成別】

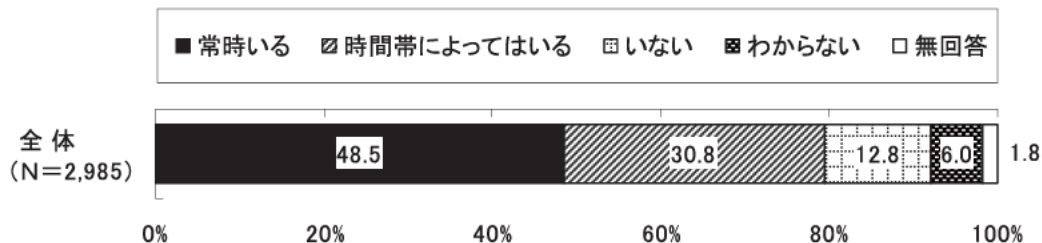
		回答数	避難できる	一人で判断できない	一人では判断できないし、避難もできない	わからない	無回答
全体		2,985	2,428	227	88	193	49
		100.0	81.3	7.6	2.9	6.5	1.6
性別	男性	1,315	87.8	5.0	1.9	4.4	0.9
	女性	1,609	76.4	9.6	3.8	8.0	2.2
	無回答	61	72.1	11.5	3.3	9.8	3.3
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	74.1	10.7	3.8	8.8	2.5
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	84.1	6.3	2.1	6.3	1.3
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	88.1	6.4	0.0	5.0	0.5
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	97.6	1.4	0.0	1.0	0.0
	あなたとその他の高齢者(65歳以上の方)のみの世帯	90	75.6	13.3	2.2	8.9	0.0
	二世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	514	80.2	9.3	4.3	5.3	1.0
	三世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	121	77.7	6.6	8.3	6.6	0.8
	その他の世帯	318	81.1	4.7	3.5	7.9	2.8
無回答	64	67.2	12.5	3.1	7.8	9.4	

性別では、男性の「避難できる」と答えた人の割合が、女性に比べ高くなっている。

②手助けを頼める人の有無

問 22 災害時や緊急時に、手助けを頼める人（同居者を含む）はいますか。（○は1つ）

【手助けを頼める人の有無】



災害時や緊急時に手助けを頼める人は、「常時いる」が 48.5%と半数近くを占める。ほかに「時間帯によってはいる」が 30.8%を占め、「いない」は 12.8%となっている。

【手助けを頼める人の有無×性別・世帯構成別・一人での避難】

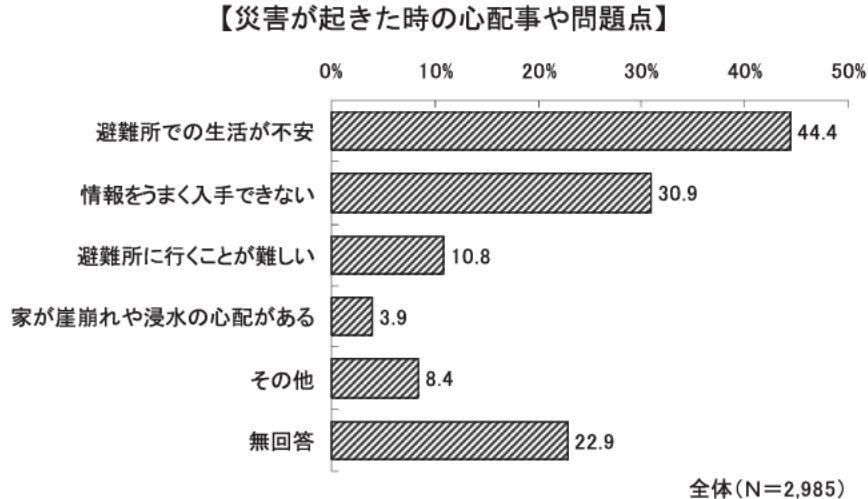
		回答数	常時いる (%)	時間帯によってはいる (%)	いない (%)	わからない (%)	無回答 (%)
全体		2,985	48.5	30.8	12.8	6.0	1.8
性別	男性	1,315	55.5	22.8	14.1	6.5	1.1
	女性	1,609	43.5	37.1	11.5	5.4	2.5
	無回答	61	31.1	36.1	21.3	11.5	0.0
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	19.7	26.9	37.8	12.0	3.6
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	63.8	22.2	7.1	5.8	1.1
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	57.5	28.3	8.7	4.1	1.4
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	55.7	34.3	6.7	2.9	0.5
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	47.8	33.3	12.2	6.7	0.0
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	514	49.8	43.8	3.1	2.3	1.0
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	121	51.2	40.5	2.5	3.3	2.5
	その他の世帯	318	54.4	34.9	4.1	4.1	2.5
一人での避難	無回答	64	40.6	29.7	15.6	9.4	4.7
	避難できる	2,428	52.4	29.6	12.0	5.1	0.9
	一人では判断できるが、避難はできない	227	34.8	41.0	21.1	3.1	0.0
	一人では判断できないし、避難もできない	88	43.2	38.6	12.5	3.4	2.3
	わからない	193	26.4	35.2	14.5	22.3	1.6
	無回答	49	18.4	10.2	8.2	4.1	59.2

性別では、「常時いる」と「時間帯によってはいる」を合わせて『いる』と答えた人の割合は、女性の方が高い。

世帯構成別では、ひとり暮らし世帯で「常時いる」と答えた人は 19.7%と他の世帯に比べ割合が低く、一方で「いない」と答えた人は 37.8%で、他の世帯に比べ高くなっている。

③災害が起きた時の心配事や問題点

問23 災害が起きた時の心配事や問題点はありますか。(〇はいくつでも)



災害が起きた時の心配事や問題点は、「避難所での生活が不安」が 44.4%で最も多く、次いで「情報をうまく入手できない」が 30.9%、「避難所に行くことが難しい」が 10.8%、「家が崖崩れや浸水の心配がある」が 3.9%となっている。

【災害が起きた時の心配事や問題点×性別・世帯構成別】

		回答数	情報をうまく入手できない (%)	避難所に行くことが難しい (%)	避難所での生活が不安 (%)	家が崖崩れや浸水の心配がある (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		2,985	30.9	10.8	44.4	3.9	8.4	22.9
性別	男性	1,315	30.5	8.7	39.9	3.9	9.7	23.8
	女性	1,609	31.4	12.4	48.0	3.9	7.2	22.2
	無回答	61	26.2	13.1	44.3	1.6	11.5	21.3
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	34.3	14.2	44.1	2.8	8.5	21.3
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	30.3	9.7	41.4	3.3	8.0	25.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	27.4	5.9	55.7	4.1	11.0	16.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	32.4	2.9	56.7	4.3	6.7	15.7
	あなたとその他の高齢者(65歳以上の方)のみの世帯	90	21.1	13.3	43.3	5.6	11.1	27.8
	二世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	514	34.4	13.2	43.4	4.9	7.2	21.6
	三世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	121	22.3	13.2	44.6	4.1	5.8	30.6
	その他の世帯	318	31.1	9.4	40.9	4.7	10.1	22.6
無回答	64	12.5	10.9	31.3	3.1	10.9	42.2	

性別でみると、女性は男性に比べ「避難所に行くことが難しい」、「避難所での生活が不安」の割合が高くなっている。

世帯構成別では、ひとり暮らし世帯で「情報をうまく入手できない」や「避難所に行くことが難しい」の割合が他の世帯に比べやや高くなっている。

(8) 防災・防犯のための個人情報の共有について

問 24 あなたは、市が保有する高齢者の情報を、防災や防犯のために、自治協議会や自主防災・防犯組織といった関係団体と共有することを、どのようにお考えですか。
最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

【防災・防犯のための個人情報の共有について】

		回答数	(%)				
			に防災・防犯の為に共有・活用すべきであれば、積極的	限防犯の範囲で共有・活用してもよい	活防、防犯の為に共有・活用しないほうがよい	わからない	無回答
全体		2,985	677	1,509	201	480	118
		100.0	22.7	50.6	6.7	16.1	4.0
性別	男性	1,315	27.6	49.7	5.9	14.0	2.8
	女性	1,609	18.5	51.7	7.3	17.7	4.8
	無回答	61	27.9	37.7	9.8	18.0	6.6
年齢別	60～64歳	720	20.1	57.4	7.5	13.5	1.5
	65～69歳	680	20.9	54.4	9.1	14.3	1.3
	70～74歳	590	24.4	49.7	5.9	15.1	4.9
	75～79歳	428	22.9	43.9	6.5	22.2	4.4
	80～84歳	312	28.8	41.0	3.5	19.2	7.4
	85歳以上	213	20.2	47.4	3.8	17.4	11.3
	無回答	42	35.7	38.1	7.1	11.9	7.1
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	19.1	44.1	8.4	22.7	5.7
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	26.2	52.5	5.1	12.4	3.8
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	24.2	53.9	7.8	12.3	1.8
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	25.2	53.8	8.1	11.9	1.0
	あなたとその他の高齢者(65歳以上の方)のみの世帯	90	21.1	52.2	11.1	14.4	1.1
	二世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	514	21.0	56.0	6.0	15.4	1.6
	三世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	121	25.6	50.4	4.1	17.4	2.5
	その他の世帯	318	18.6	49.7	6.9	18.9	6.0
無回答	64	29.7	26.6	6.3	15.6	21.9	

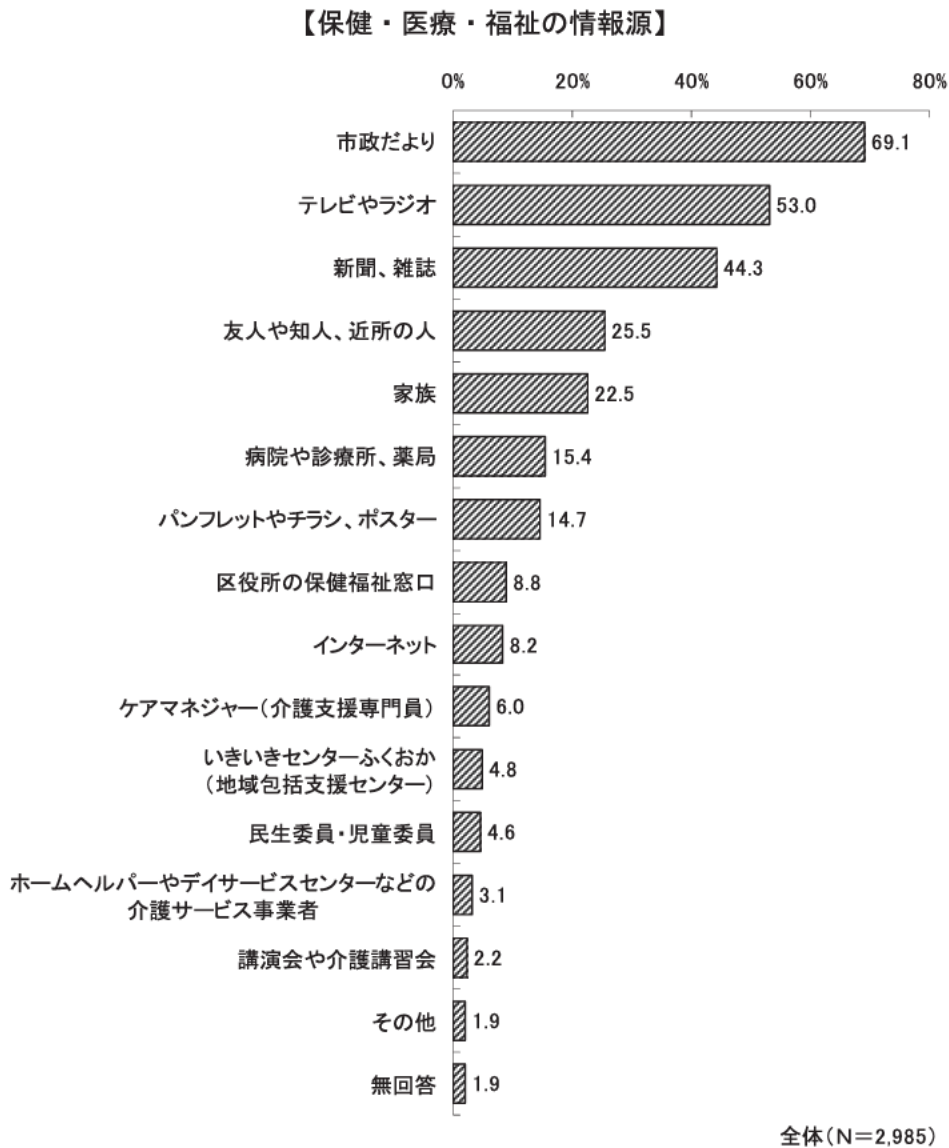
防災・防犯のための個人情報の共有については、「防災、防犯の為に共有・活用してもよい」の50.6%と、「防災、防犯の為に共有・活用すべきである」の22.7%を合わせた7割の人が、個人情報の共有・活用について肯定的な意見を持っている。

性別でみると、女性に比べて男性で、個人情報の共有・活用について肯定的な意見を持っている割合が高くなっている。

年齢別にみると、いずれも「防災、防犯の為に共有・活用してもよい」との回答が多いが、60歳代の年齢層ではこれが過半数を占めており、80～84歳では「防災、防犯の為に共有・活用すべきである」の割合が、他に比べて高くなっている。

(9) 保健・医療・福祉の情報源

問 25 あなたは介護保険をはじめ、保健・医療・福祉などについての情報は、どこから知ることが多いですか。(〇はいくつでも)



保健・医療・福祉などについての情報を知る手段は「市政だより」が69.1%で最も多く、次いで「テレビやラジオ」の53.0%、「新聞、雑誌」の44.3%が主な情報源となっている。

【保健・医療・福祉の情報源×性別・年齢別・世帯構成別】

		回答数	市政 政だより	テレビ やラジオ	新聞、 雑誌	パンフ レット やチャ ラ	区役所 の保健 福祉窓 口	おいき いきセ ンター （地域 包括支 援セ ンター）	ケア マネジ ャー（ 介護 専門員）	ホーム ヘルパ ーやデ イ の介 護サ ービ ス事 業者 など
全体		2,985	2,063	1,583	1,323	438	264	143	178	94
		100.0	69.1	53.0	44.3	14.7	8.8	4.8	6.0	3.1
性別	男性	1,315	65.3	51.3	48.1	16.5	9.2	4.3	4.7	3.1
	女性	1,609	72.6	54.4	41.8	13.4	8.3	4.9	7.0	3.2
	無回答	61	59.0	54.1	29.5	9.8	14.8	13.1	4.9	3.3
年齢別	60～64歳	720	62.4	54.7	42.9	17.1	7.8	0.8	3.3	1.7
	65～69歳	680	72.8	51.9	47.8	16.0	7.2	2.6	2.6	1.8
	70～74歳	590	74.7	52.9	48.5	15.1	10.0	4.2	2.9	1.9
	75～79歳	428	74.3	57.7	41.8	12.1	9.8	6.1	6.3	2.8
	80～84歳	312	65.4	52.6	42.9	10.6	9.9	11.5	12.8	6.4
	85歳以上	213	61.5	42.3	36.6	14.1	10.3	12.7	23.0	12.2
	無回答	42	59.5	54.8	28.6	4.8	11.9	11.9	7.1	2.4
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	65.2	52.1	32.2	9.6	10.7	6.8	7.0	4.9
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	76.7	52.8	52.0	17.0	8.3	5.6	4.7	2.7
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	65.3	54.8	46.6	14.6	7.8	2.3	5.0	1.8
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	60.0	51.9	50.5	18.1	8.6	1.9	3.8	1.9
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	70.0	63.3	44.4	13.3	13.3	8.9	10.0	5.6
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	514	70.6	54.7	47.5	15.8	6.6	3.1	6.6	2.9
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	121	71.1	47.1	44.6	9.9	10.7	5.0	10.7	5.8
	その他の世帯	318	63.2	51.6	40.9	17.3	9.1	3.5	5.7	1.6
	無回答	64	65.6	53.1	29.7	12.5	7.8	6.3	4.7	1.6

		回答数	病院 や診 療所、 薬局	民生 委員 ・児 童委 員	講演 会や 介護 講習 会	友人 や知 人、 近所 の人	家族	イン ター ネッ ト	その 他	無 回 答
全体		2,985	459	136	66	760	673	246	58	56
		100.0	15.4	4.6	2.2	25.5	22.5	8.2	1.9	1.9
性別	男性	1,315	16.0	3.9	1.9	18.7	21.5	12.2	2.4	1.2
	女性	1,609	14.7	5.0	2.5	31.0	23.4	5.0	1.6	2.5
	無回答	61	19.7	6.6	1.6	26.2	21.3	6.6	1.6	0.0
年齢別	60～64歳	720	10.8	1.3	1.4	26.7	19.3	16.4	2.6	1.3
	65～69歳	680	12.5	3.2	1.3	26.0	22.9	10.6	2.5	1.0
	70～74歳	590	15.4	4.1	2.7	29.0	21.0	4.9	1.4	2.0
	75～79歳	428	18.2	5.6	4.0	24.5	21.0	2.6	1.9	1.9
	80～84歳	312	23.1	10.6	2.9	23.1	26.9	3.5	1.0	3.8
	85歳以上	213	21.6	9.4	1.9	15.0	33.3	0.9	0.9	3.8
	無回答	42	21.4	9.5	2.4	26.2	21.4	7.1	2.4	0.0
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	15.8	7.4	2.2	26.4	11.8	4.9	2.4	3.2
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	16.9	5.4	2.9	26.2	25.6	6.5	1.5	1.1
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	11.0	2.3	0.9	19.2	22.4	11.9	3.2	1.4
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	10.0	1.0	1.4	26.2	21.9	22.4	2.4	0.5
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	13.3	4.4	2.2	16.7	17.8	1.1	3.3	0.0
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	514	16.3	2.3	2.3	28.4	28.4	9.5	1.6	1.2
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	121	19.0	5.0	1.7	25.6	32.2	5.8	3.3	0.8
	その他の世帯	318	15.1	3.5	1.6	22.6	24.5	8.8	0.9	4.4
	無回答	64	14.1	7.8	3.1	28.1	23.4	6.3	1.6	3.1

性別でみると、女性は「市政だより」、「友人や知人、近所の人」など割合が男性に比べ高く、男性では「新聞、雑誌」、「インターネット」の割合が女性に比べ高くなっている。

年齢別では、いずれも「市政だより」、「テレビやラジオ」、「新聞、雑誌」などの媒体の割合が高いが、比較的低い年齢層では「友人や知人、近所の人」、「インターネット」などの割合が高く、80歳以上では、「いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）」、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」、「ホームヘルパーやデイサービスなどの介護サービス事業者」、「病院や診療所、薬局」、「民生委員・児童委員」など、公共の窓口や福祉、医療機関及びその関係者の割合が高くなっている。

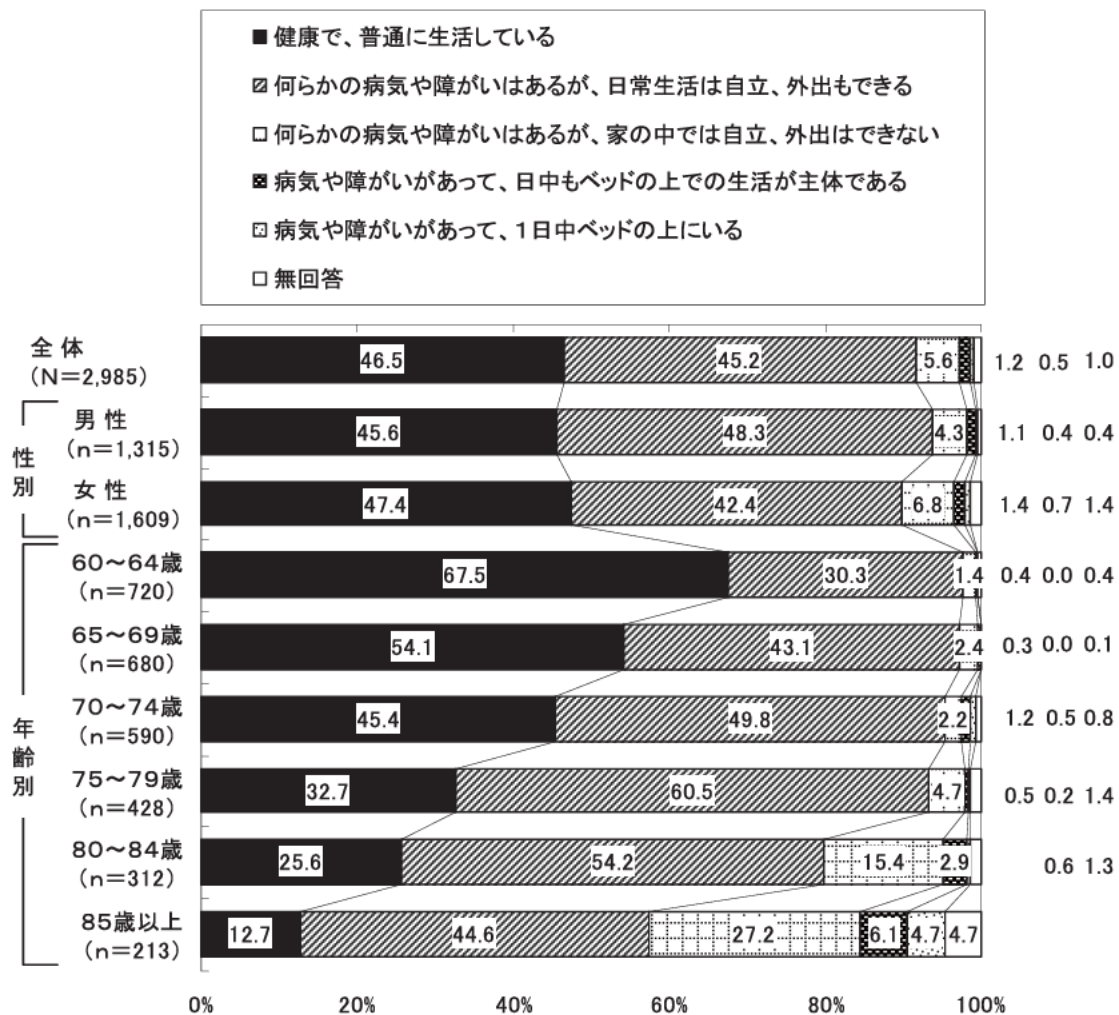
世帯構成別では、いずれも「市政だより」、「テレビやラジオ」、「新聞、雑誌」などの答えが多いが、ひとり暮らし世帯では、「民生委員・児童委員」の割合が他の世帯に比べやや高くなっている。

4. 健康・福祉

(1) 健康状態

問 26 あなたの現在の健康状態はいかがですか。最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

【健康状態×性別・年齢別】



健康状態は、「健康で、普通に生活している」の 46.5%と「何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる」の 45.2%を合わせた 9 割の人が自立した生活を送っている。

性別で見ると、男性では「何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる」、女性では「健康で、普通に生活している」との回答が最も多くなっている。

年齢別では、年齢が上がるにしたがい自立した生活をしている人は減少しており、85 歳以上で自立した生活をしている人は 57.3%となっている。

【健康状態×世帯構成別】（経年比較）

		回答数	健康で、普通に生活している	自立、外出もできる	何らかの病気や障害はあるが、日常生活は自立、外出もできる	何らかの病気や障害はあるが、日常生活は自立、外出もできない	何らかの病気や障害があるが、日常生活が支えられている	病状がひどい	病状が非常にひどい	無回答
全体		2,985 100.0	1,387 46.5	1,348 45.2	168 5.6	37 1.2	16 0.5	29 1.0		
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	633	37.3	51.5	8.7	0.6	0.2	1.7		
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	816	42.9	50.0	4.4	1.6	0.5	0.6		
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	219	61.2	35.6	2.3	0.5	0.0	0.5		
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	210	70.0	28.6	1.0	0.0	0.0	0.5		
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	90	47.8	46.7	1.1	1.1	2.2	1.1		
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	514	44.4	44.2	8.6	2.3	0.4	0.2		
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	121	52.1	34.7	6.6	1.7	3.3	1.7		
	その他の世帯	318	49.7	42.5	4.4	0.9	0.9	1.6		
経年比較	平成22年度	2,939	44.0	45.9	6.0	2.1	0.8	1.2		
	平成19年度	3,161	41.3	46.8	7.5	1.7	1.1	1.7		
	平成16年度	2,722	45.4	41.7	8.5	1.6	1.9	0.9		
高齢者の世帯のみ	平成25年度	1,376	39.5	51.2	6.3	1.2	0.5	1.2		
	平成22年度	1,346	37.0	51.9	6.6	2.6	0.6	1.3		
	平成19年度	1,455	33.4	53.7	8.6	1.6	1.2	1.4		

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯や夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯では、「何らかの病気や障害はあるが、日常生活は自立、外出もできる」人が半数を占め、他の世帯よりも高い割合となっている。

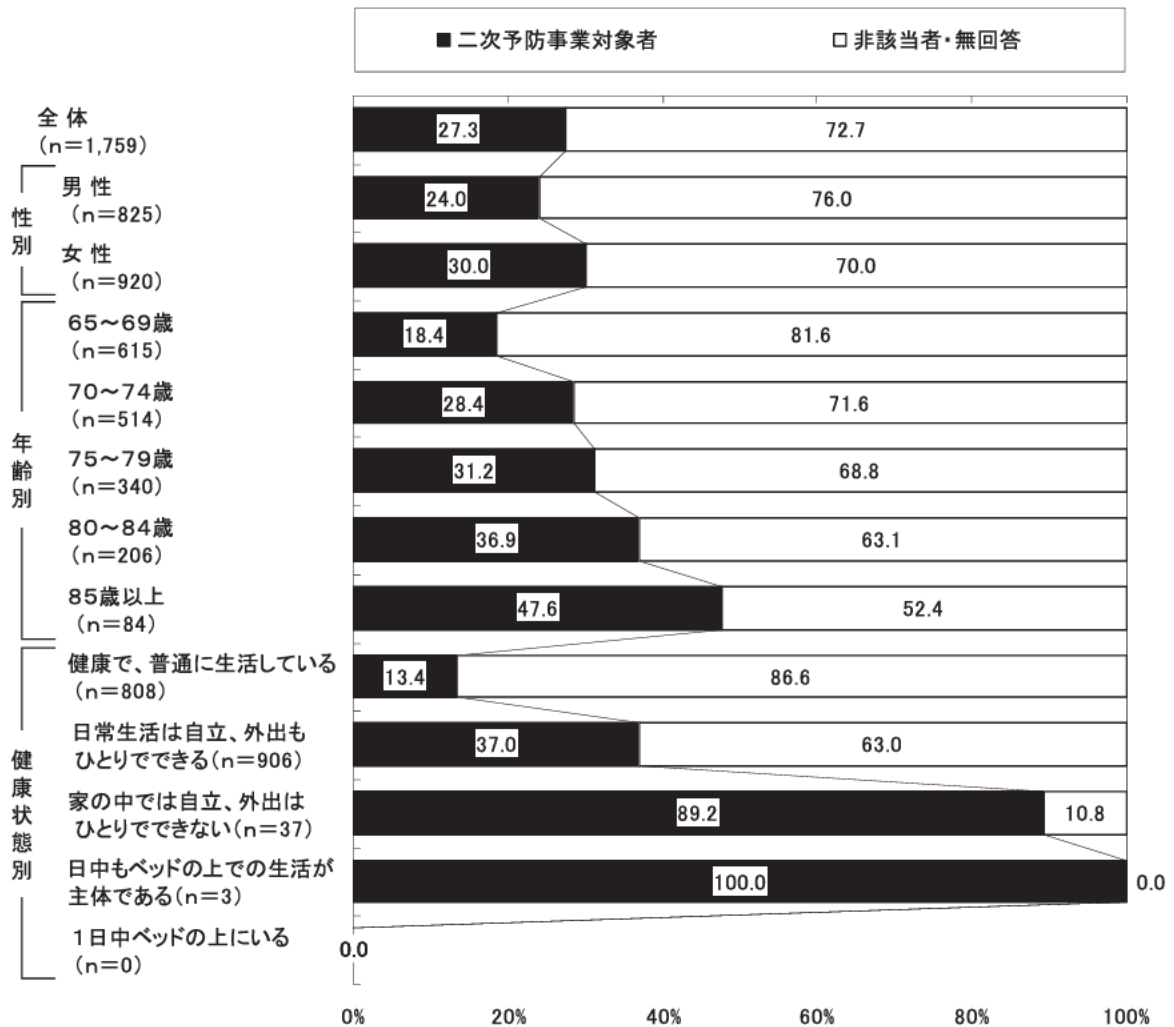
経年比較でみると、「健康で、普通に生活している」人の割合が、前回調査から今回にかけて増加している。

高齢者のみの世帯でみると、「健康で、普通に生活している」と、「何らかの病気や障害はあるが、日常生活は自立、外出もできる」人を合わせた『自立した生活をしている』人は今回90.7%と、前回調査の88.9%をやや上回っている。

(2) 生活機能評価のための基本チェック (二次予防事業対象者)

問 27 あなたの生活状態について、次の1～25の項目ごとに当てはまるものにそれぞれ○をつけてください。(項目ごとに○は1つ)

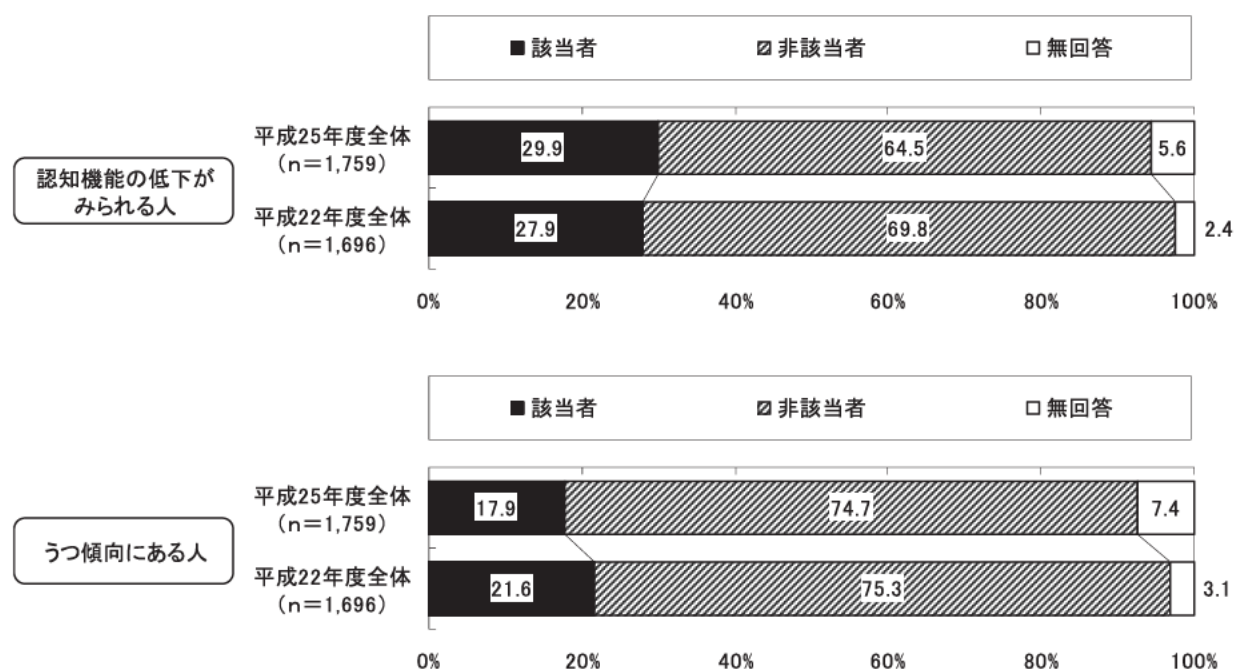
【二次予防事業対象者×性別・年齢別・健康状態別】



65歳以上の高齢者で、現在、要介護認定を受けていない人を対象に、25項目からなる介護予防のための基本チェックリスト【調査内容については報告書の最終章の参考資料（使用した調査票）の1. 高齢者一般調査の間27を参照】に回答してもらった。

運動器の機能の5項目中3項目以上で筋力の衰えがみられる人、栄養状態の2項目中いずれも低栄養の可能性のある人、口腔機能の状態の3項目中2項目以上で機能が低下している人、また、普段の生活が自分で出来ない、外出頻度が少ない、物忘れがみられるなどを含む10項目以上に該当する人を二次予防事業対象者とした。

【高齢者の心の健康づくりにおける予防・支援の対象】



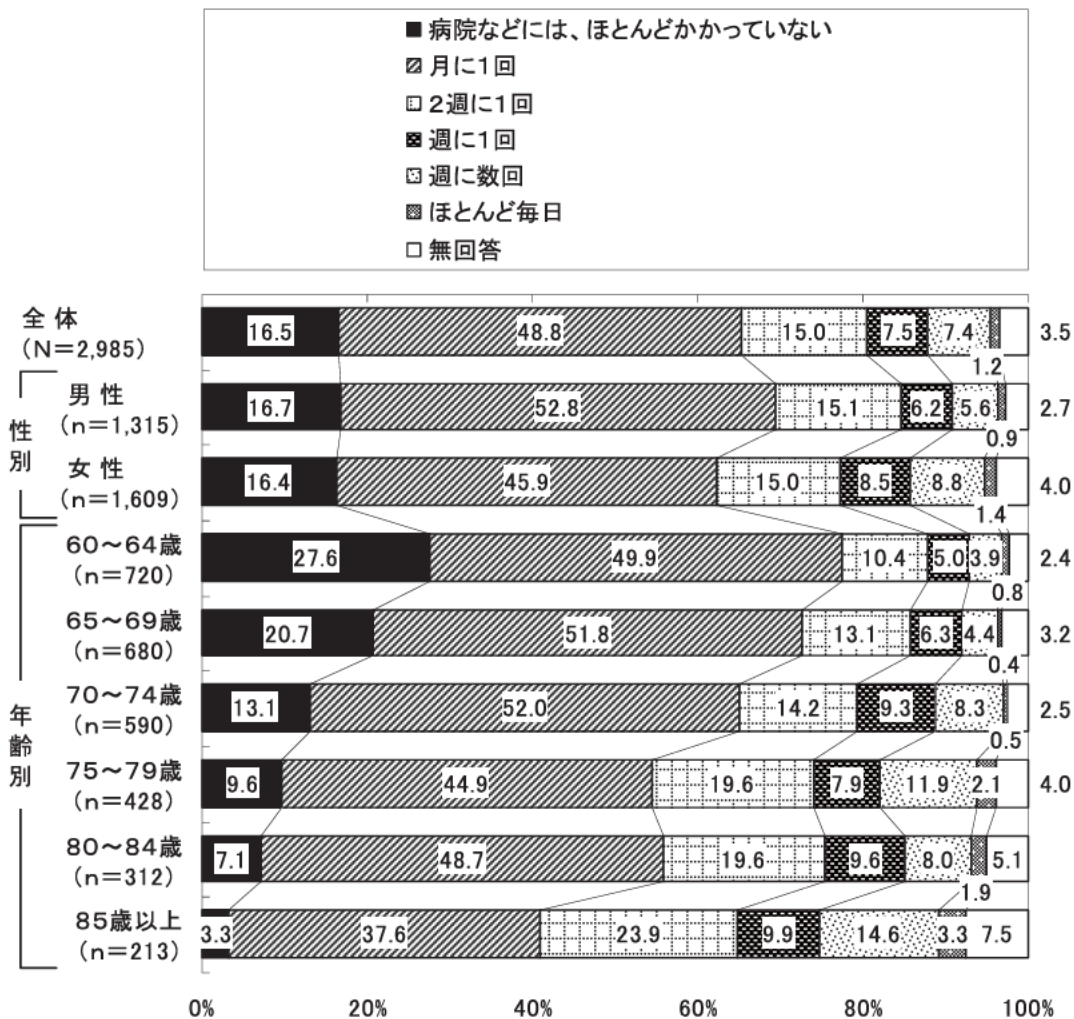
予防・支援の対象となる、物忘れなどの3項目（問27の18～20）中1項目以上に該当した認知機能の低下がみられる人は、1,759人中526人で全体の29.9%。また生活に充実感がない、今まで楽しめたことが楽しめないなど、5項目（問27の21～25）中2項目以上に該当したうつ傾向にある人は、1,759人中315人で全体の17.9%。

前回調査と比べると、認知機能の低下がみられる人はわずかに増加し、うつ傾向にある人はわずかに減少している。

(3) 病院の受診頻度

問 28 あなたは、ここ1年の間で、どれくらいの頻度で病院など（歯科を含む）で受診しましたか。複数の病院などで受診した場合は合計回数をお答えください。（〇は1つ）

【病院の受診頻度×性別・年齢別】



ここ1年の間に病院などで受診した頻度は、「月に1回」が48.8%で最も多く、次いで「病院などには、ほとんどかかっていない」が16.5%、「2週に1回」が15.0%となっている。

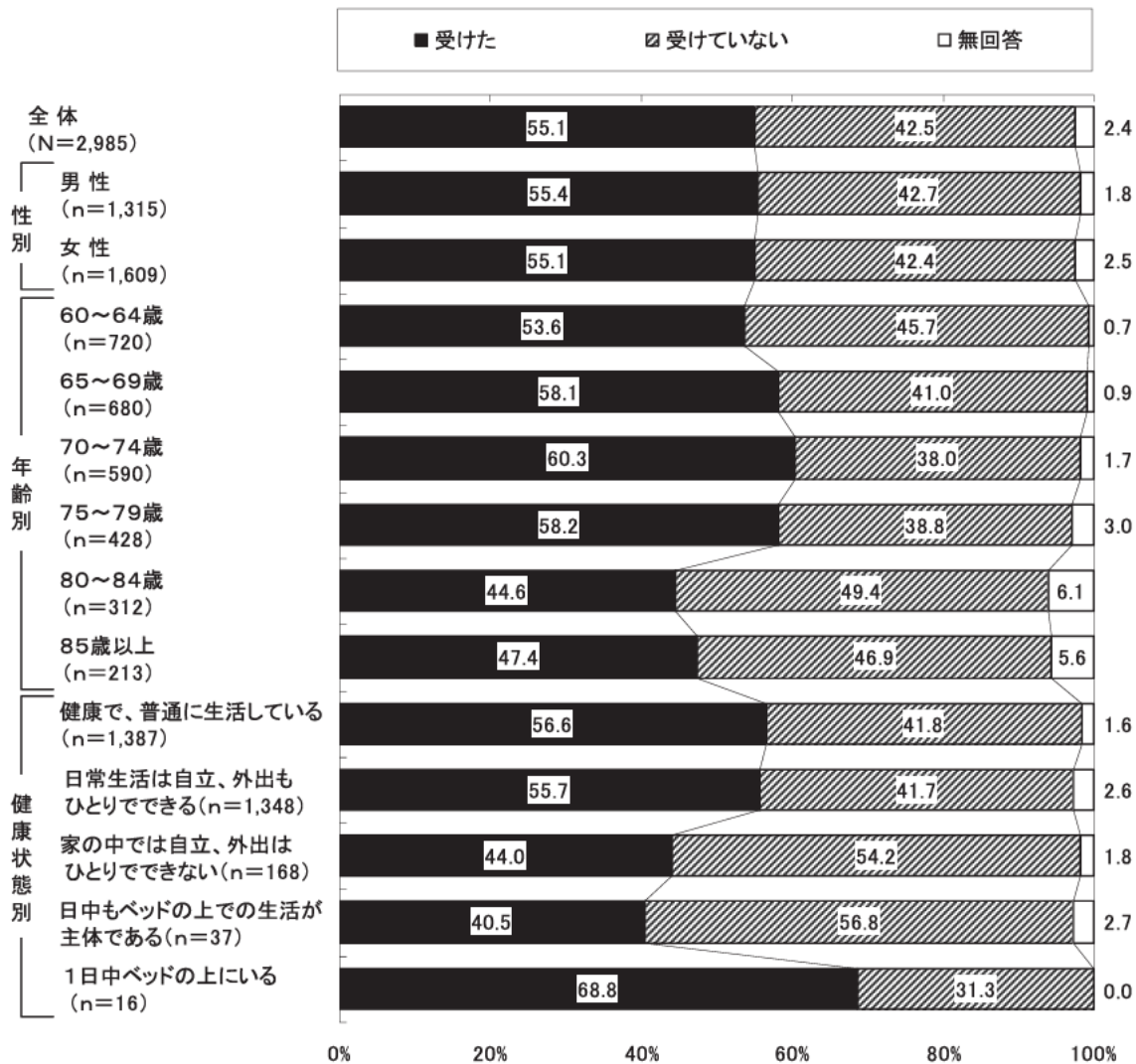
性別でみると、「月に1回」病院にかかる人の割合は男性の方が高く、「週に1回」以上かかる人の割合は女性の方が高い。

年齢別にみると、「病院などには、ほとんどかかっていない」の割合は高い年齢層ほど割合が低くなる傾向にある。

(4) 歯科の定期健診の有無

問29 あなたはこの1年間の間に、歯科の定期健診を受けましたか。(〇は1つ)

【歯科の定期健診の有無×性別・年齢別・健康状態別】



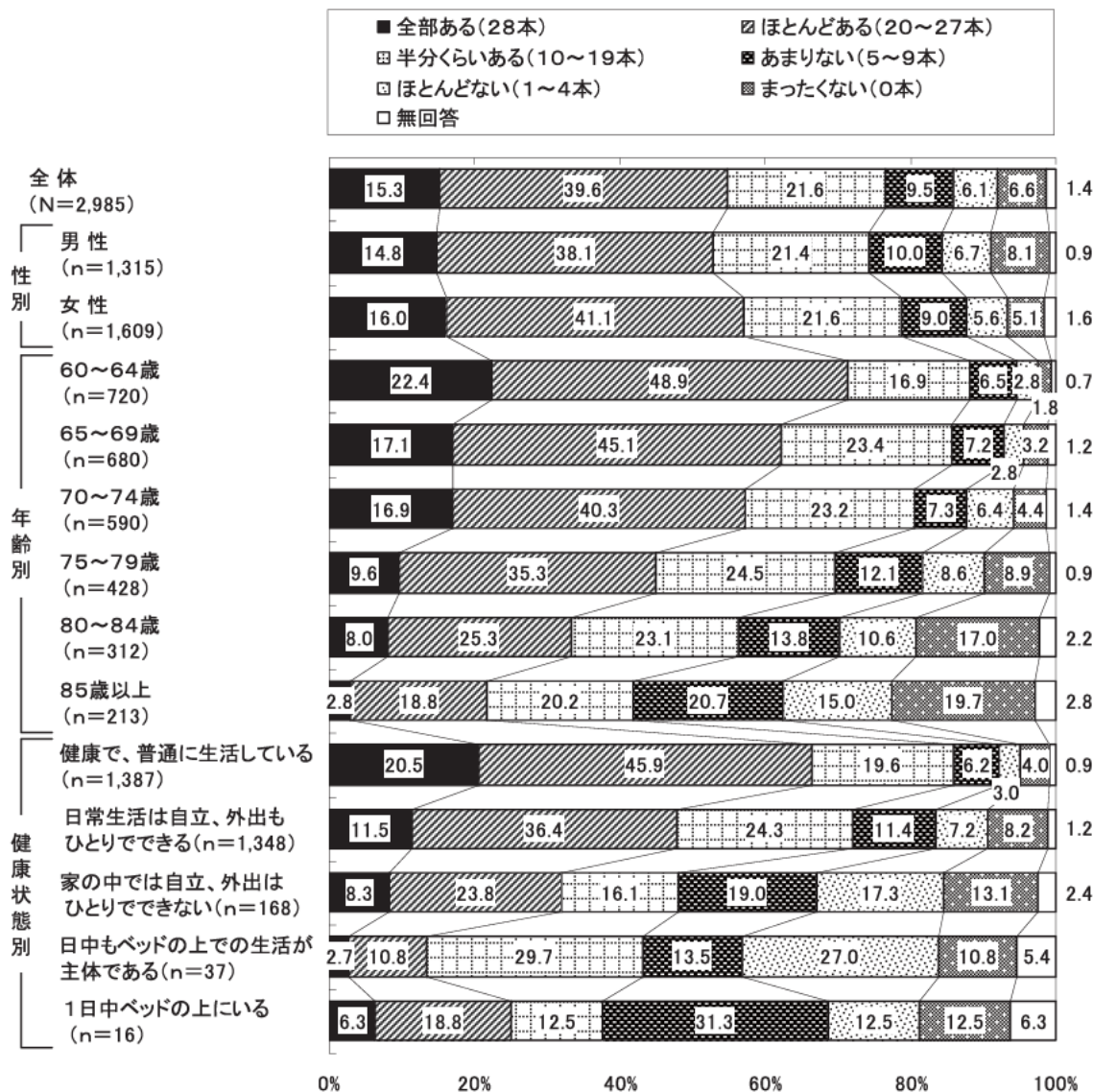
この1年間に、歯科の定期健診を「受けた」人は55.1%、「受けていない」人は42.5%となっている。年齢別にみると、80～84歳で歯科の定期健診を「受けた」人よりも「受けていない」人の方が多く、これ以下の年齢層では、いずれも「受けた」人が多くなっている。

健康状態別では、家の中では自立、外出はひとりできない人や日中もベッドの上での生活が主体である人で、受診率が低くなっている。

(5) 歯の本数

問 30 あなた自身の歯は何本ありますか。親知らず歯は含みません。さし歯はあなた自身の歯として数えます。(〇は1つ)

【歯の本数×性別・年齢別・健康状態別】



歯の本数は「全部ある」の15.3%と「ほとんどある」の39.6%を合わせた『20本以上ある』人は、54.9%と半数以上を占める。

年齢別にみると、歯が20本以上の人は年齢が上がるにしたがい減少し、85歳以上では21.6%である。

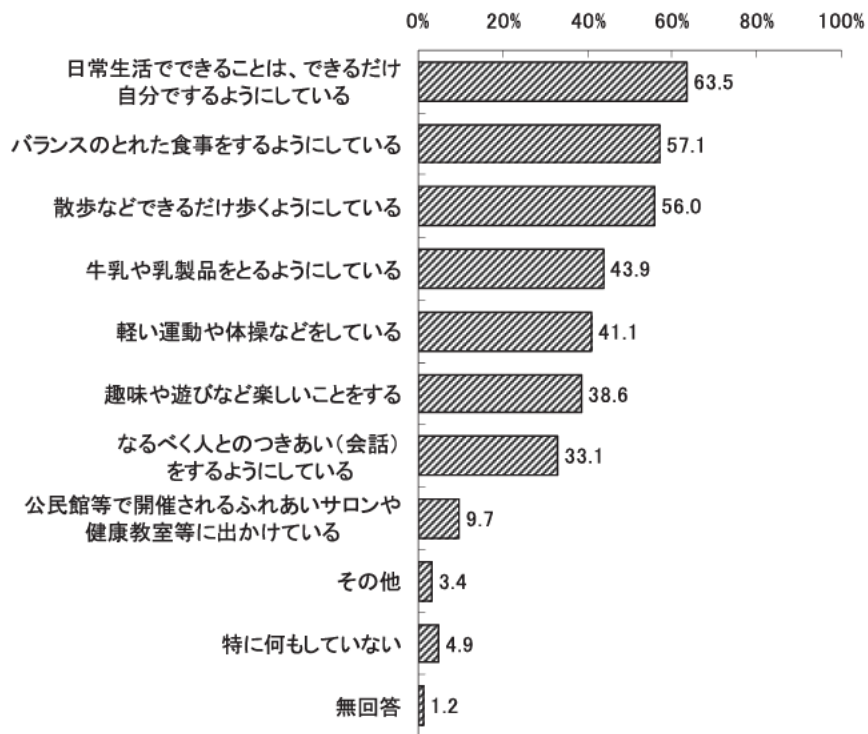
健康状態別にみると、日中もベッドの上での生活が主体である人や1日中ベッドの上にいる人では、歯が20本以上の人は3割未満と少なくなっている。

(6) 健康づくりや介護予防

①健康づくりや介護予防のためにしていること

問31 健康づくりや介護予防のために、何かしていることがありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

【健康づくりや介護予防のためにしていること】



全体(N=2,985)

健康づくりや介護予防のためにしていることでは、「日常生活でできることは、できるだけ自分でするようにしている」が 63.5%、「バランスのとれた食事をするようにしている」が 57.1%、「散歩などできるだけ歩くようにしている」が 56.0%となっており、半数以上の人が行っている。また、「特に何もしていない」人は 4.9%であった。

【健康づくりや介護予防のためにしていること×性別・年齢別・健康状態別】

		回答数	散歩など できるだけ歩 くようにし ている	軽い運動 や体操など をしている	公民館等 で開催され るふれあい サロン等	趣味や遊 びなど楽し いことをす る	なるべく 人とのつき あい（会 話）をす るようにな している	日常生活 でできるこ とは、でき るだけ自分 でするよう にしている	牛乳や乳 製品をとる ようにして いる	バランス のとれた食 事をするよ うにしてい る	その他	特に何も していない	無回答
全体		2,985	1,672	1,227	290	1,153	989	1,896	1,310	1,703	102	145	35
		100.0	56.0	41.1	9.7	38.6	33.1	63.5	43.9	57.1	3.4	4.9	1.2
性別	男性	1,315	60.9	40.5	7.1	38.6	25.2	57.0	35.8	50.4	2.5	6.1	0.9
	女性	1,609	52.0	42.0	11.7	38.9	39.9	69.2	50.8	62.8	4.2	3.9	1.2
	無回答	61	57.4	31.1	14.8	31.1	26.2	55.7	36.1	49.2	3.3	4.9	6.6
年齢別	60～64歳	720	50.4	38.2	3.6	36.5	28.8	55.1	40.3	52.1	3.2	8.6	0.4
	65～69歳	680	54.6	41.9	7.9	40.6	28.7	60.1	42.6	53.7	2.5	4.4	0.7
	70～74歳	590	65.4	48.1	13.1	45.3	39.3	68.1	43.7	64.2	2.7	2.2	0.8
	75～79歳	428	61.9	45.1	15.4	40.7	37.9	72.2	53.3	61.4	4.4	2.8	1.2
	80～84歳	312	53.5	36.2	12.8	37.2	39.4	70.5	48.1	60.9	4.5	2.9	1.6
	85歳以上	213	44.1	29.1	9.9	19.7	26.8	63.4	38.0	50.7	5.2	8.0	4.2
	無回答	42	61.9	35.7	14.3	35.7	31.0	57.1	31.0	54.8	4.8	4.8	7.1
健康状態別	健康で、普通に生活している	1,387	58.0	45.1	10.8	47.1	37.9	61.1	44.2	59.8	3.5	4.4	0.5
	何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる	1,348	59.6	39.7	10.0	34.7	31.0	68.2	45.3	56.6	2.9	4.1	0.8
	何らかの病気や障がいはあるが、家の中では自立、外出はできない	168	29.2	32.1	2.4	13.7	22.6	64.9	41.7	47.6	6.0	7.1	1.8
	病気や障がいがあるが、日中もベッドの上での生活が主体である	37	8.1	13.5	0.0	5.4	2.7	21.6	21.6	51.4	5.4	27.0	5.4
	病気や障がいがあるが、1日中ベッドの上にいる	16	0.0	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	12.5	6.3	43.8	25.0
	無回答	29	37.9	17.2	3.4	24.1	17.2	44.8	24.1	34.5	6.9	0.0	27.6

性別でみると、「なるべく人とのつきあい（会話）をするようにしている」、「日常生活でできることは、できるだけ自分でするようになっている」、「牛乳や乳製品をとるようになっている」、「バランスのとれた食事をするようになっている」などの割合が男性よりも女性で高く、男性は「散歩などできるだけ歩くようにしている」、「特に何もしていない」人の割合が女性よりも高い。

年齢別でみると、60～64歳、85歳以上で「特に何もしていない」の割合が他に比べて高く、70歳代では多くの項目で取り組んでいる人の割合が高く、80～84歳でも「なるべく人とのつきあい（会話）をするようにしている」、「日常生活でできることは、できるだけ自分でするようになっている」などで割合が高くなっている。

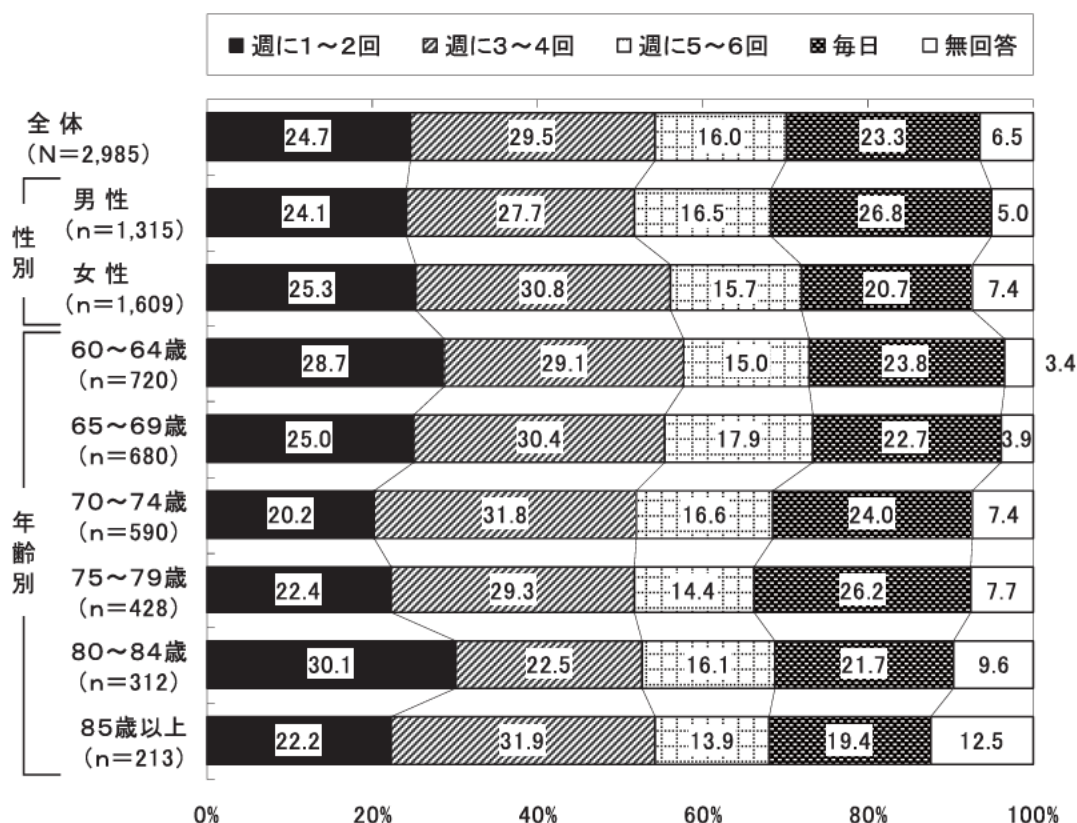
健康状態別でみると、家の中では自立している層までは、多くの取り組みで回答がみられ、ベッドの上での生活が主体となる層以上では、「特に何もしていない」の割合が高くなっている。

②健康づくりや介護予防のためにしていることの頻度

【問31で「1.～5.」と答えた方にうかがいます】

問31-1 それはどの頻度でしていますか。複数のことをしている場合はその合計でお答えください。(〇は1つ)

【健康づくりや介護予防のためにしていることの頻度×性別・年齢別】



健康づくりや介護予防のためにしていることの頻度は、「週に3～4回」が29.5%で最も多く、次いで「週に1～2回」が24.7%、「毎日」が23.3%、「週に5～6回」が16.0%となっている。

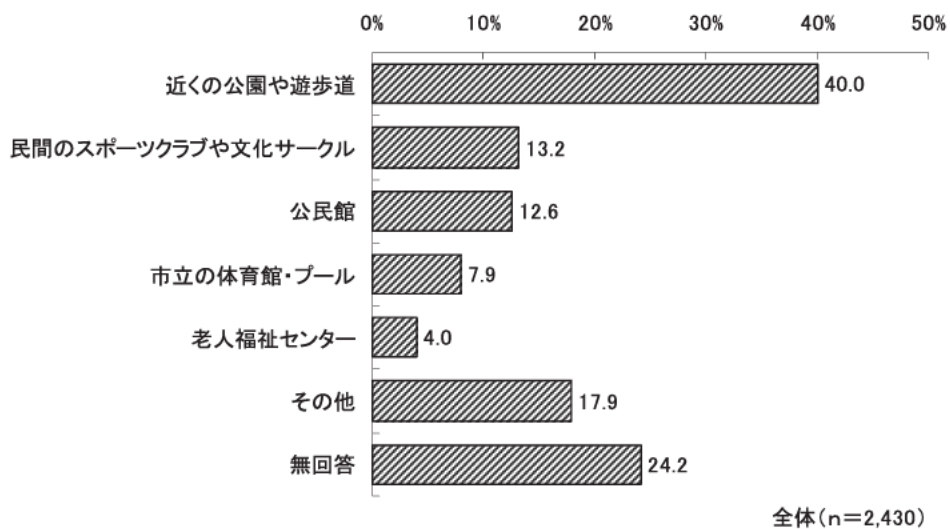
性別で見ると、男性の方で頻度が高く、年齢別ではいずれも「週1～2回」、「週3～4回」で過半数を占めている。

③健康づくりや介護予防のために利用している施設

【問 31 で「1. ～5. 」と答えた方にうかがいます】

問 31-2 健康づくりや介護予防のために利用している施設はありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

【健康づくりや介護予防のために利用している施設】

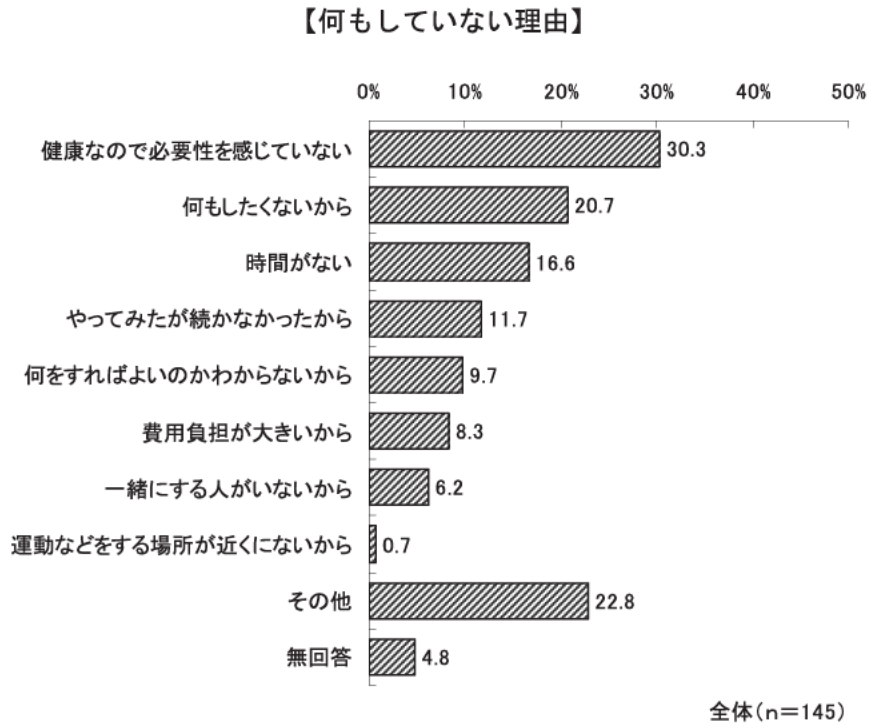


健康づくりや介護予防のために利用している施設では、「近くの公園や遊歩道」が 40.0%で最も多い。

④何もしていない理由

【問31で「10.」と答えた方にうかがいます】

問31-3 何もしていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



何もしていない理由は、「健康なので必要性を感じていない」が30.3%で最も多く、次いで「何もしたくないから」が20.7%、「時間がない」が16.6%となっている。

【何もしていない理由×性別・年齢別・健康状態別】

		回答数	費用負担が大きいから	運動などをする場所がないから	一緒にする人がいないから	やってみたが続かなかったから	何をすればよいかわからないから	何もしたくないから	健康なので必要性を感じていない	時間がない	その他	無回答
全体		145 100.0	12 8.3	1 0.7	9 6.2	17 11.7	14 9.7	30 20.7	44 30.3	24 16.6	33 22.8	7 4.8
性別	男性	80	8.8	0.0	6.3	13.8	6.3	16.3	38.8	12.5	20.0	6.3
	女性	62	8.1	1.6	6.5	8.1	14.5	24.2	19.4	22.6	27.4	3.2
	無回答	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
年齢別	60～64歳	62	11.3	1.6	8.1	11.3	9.7	17.7	41.9	21.0	17.7	3.2
	65～69歳	30	3.3	0.0	6.7	23.3	0.0	13.3	40.0	20.0	23.3	0.0
	70～74歳	13	0.0	0.0	7.7	7.7	15.4	15.4	23.1	30.8	0.0	15.4
	75～79歳	12	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	16.7	8.3	33.3	16.7
	80～84歳	9	11.1	0.0	11.1	11.1	33.3	55.6	0.0	0.0	22.2	0.0
	85歳以上	17	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	29.4	0.0	0.0	52.9	5.9
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
健康状態別	健康で、普通に生活している	61	3.3	0.0	4.9	14.8	6.6	11.5	55.7	21.3	16.4	1.6
	何らかの病気や障がいはあるが、日常生活は自立、外出もできる	55	14.5	1.8	10.9	12.7	9.1	23.6	16.4	20.0	16.4	9.1
	何らかの病気や障がいはあるが、家の中では自立、外出はできない	12	16.7	0.0	0.0	8.3	33.3	50.0	8.3	0.0	25.0	0.0
	病気や障がいがあるが、日中もベッドの上での生活が主体である	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0	50.0	10.0
	病気や障がいがあるが、1日中ベッドの上にいる	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	85.7	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

性別でみると、男性は「やってみたが続かなかったから」、「健康なので必要性を感じていない」の割合が女性よりも高く、女性は「何をすればよいかわからないから」、「何もしたくないから」、「時間がない」などの割合が高くなっている。

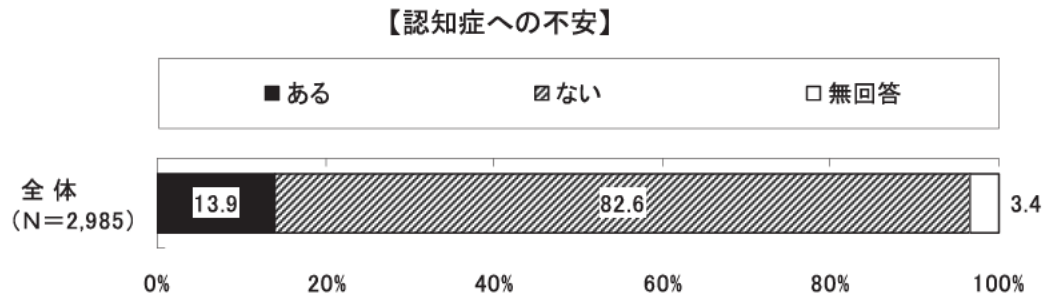
年齢別でみると、年齢が低い層では「健康なので必要性を感じていない」の割合が高く、反対に年齢が高い層では「何もしたくないから」の割合が高くなっている。

健康状態別でみると、健康で、普通に生活している人で「健康なので必要性を感じていない」の割合が過半数を占める。

(7) 認知症について

①認知症への不安

問 32 物忘れが多く、認知症ではないかと心配になることがありますか。(〇は1つ)

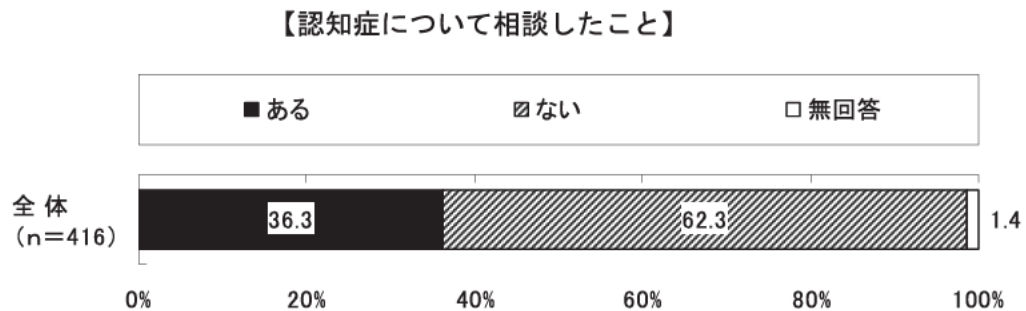


認知症への不安については、「ない」が82.6%、「ある」が13.9%を占める。

②認知症について相談したこと

【問 32 で「1.」と答えた方にうかがいます】

問 32-1 認知症について誰かに相談したことはありますか。(〇は1つ)



認知症への不安がある人の内、認知症について相談した経験は「ない」が62.3%、「ある」が36.3%を占める。